



山ろうだより

山形県立山形聾学校
R 5年度 第12号
令和5年12月8日

先輩 教えて（進路学習）

11月22日に卒業生を講師として招き、進路学習を行いました。講師の原田泰一さんは、令和3年3月に専攻科生産技術科を卒業した先輩です。現在、(株)天童木工に勤務して3年目になります。講話の内容は天童木工の仕事についてと休日の過ごし方・日常生活についてでした。実際に働いている先輩から聞く話は、とても重みのある話でした。中学部、高等部の生徒が参加し、真剣に先輩の話聞いていました。

講演後は、高等部の生徒と懇談を行い、一人暮らしの様子、自炊の様子など興味のあることなどを質問する様子が見られました。一人暮らしをする上で、「一人で病院に行けますか？」という問いが原田さんからあり、自立して生活する上で、様々なことを学校にいる間に経験する必要があることを改めて考える時間にもなりました。

原田先輩のお話の内容については、本日配付の「進路指導だより」に記載しています。



講話の様子



懇談会の様子

小学部 歯みがき教室

11月30日に、小学部の学級活動の時間に「歯みがき教室」を行いました。講師に学校歯科医師の原先生と歯科衛生士の小椋さんに来ていただきました。

原先生からは、歯みがきの必要性について、歯みがきをしないとどうなるのかをスライドを用いお話いただきました。「永久歯を失うともう二度と生えてこないから予防が大事。」という話がありました。児童は実際の写真を見て驚きながら話を聞いていました。

その後、小椋さんから、歯みがき指導をしていただきました。持参した歯ブラシの点検後、歯ブラシの持ち方を確認しました。染め出しをして、歯ブラシの動かし方を教えていただきながら、みがき残しのあるところをきれいにしました。

最後に原先生から、「良い歯で よくかみ 良い体」が大事だということを教わりました。





学校給食優良学校 受賞



今年度、本校は『学校給食優良学校』として、表彰を受けました。11月22日に、新庄で表彰式が行われ、栄養専門員の横田先生が参加しました。県立学校としての受賞は、本校が初めてだそうです。

この賞は、学校給食の充実を図るために、給食指導を学校教育活動全体の中に適切に位置付け、学校給食の意義及び役割を踏まえた創意ある給食指導の実践に取り組んでいる学校にいただけるものです。

学校生活を豊かにする学校給食が美味しく、安全・安心な実施になるように、給食に携わる先生方や調理師さんが継続的に工夫してくださっているからだと思います。

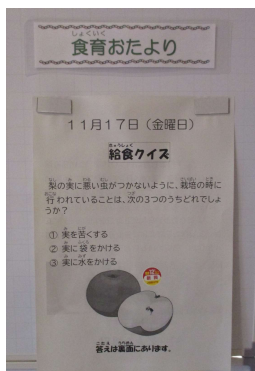
そんな給食を食べることができていることに感謝しながら子どもたちに食の大切さを伝えていきたいと思っています。



給食で味わう世界の料理
「タイのガパオライス」



山形県産「つや姫給食」



食育おたより

食堂の入り口にあるホワイトボードには、毎日新しい「食育おたより」が貼ってあります。

その日の給食に関する話や使われている食材のこと、使われている食材のクイズなどです。子どもたちは給食と同じように、この掲示を見るのも楽しみにしています。



食堂のおたよりが廊下の掲示板上に貼られます。

〈ご連絡〉

- 本日、学校評価アンケートを配付しました。12月18日(月)までご回答のご協力をお願いいたします。
- 県内では、インフルエンザ、新型コロナウイルス等の感染症が流行しています。体調管理を丁寧にして、予防していきましょう。

■編集後記■ 11月23日(木)の学校公開におきましては、たくさんの方にご参観いただき、ありがとうございました。当日昇降口に飾らせていただいた右の写真の花は、県産花き展示事業でいただいた花です。(文責：坂井)

